



2025年4月24日

各位

会社名 中央発條株式会社
コード番号 5992 東証スタンダード・名証プレミア
代表者 代表取締役社長 小出 健太
問合せ先 総合企画部長 藤田 誠一
TEL 052-624-8550

当社藤岡工場 第3工場事故に関するお知らせ（第7報）

2025年3月6日（木）、当社藤岡工場の第3工場におきまして、設備の一部で爆発事故が発生いたしました。

この事故により、当社従業員1名がお亡くなりになり、2名が負傷いたしました。

お亡くなりになられた方のご冥福をお祈り申し上げますとともに、ご遺族に対し心よりのお詫びとお悔やみを申し上げます。

また、近隣の皆様を始め、株主の皆様、お取引先様など多くの方々に多大なるご心配とご迷惑をお掛けしておりますことを深くお詫び申し上げます。

事故原因につきましては、現時点において関係当局から正式見解がでておりませんので、あくまで当社の推定ならびに引き続き調査中ではありますが、一次集塵機内のフィルターに粉塵が堆積などの様々な要因が考えられる中で、一次集塵機内の粉塵濃度が高くなり、一次集塵機内で粉塵爆発が発生したと考えております。

このたび当社で発生した重大災害を振り返り、安全最優先の生産体制をグループ会社一丸となって進めるための抜本的施策を策定いたしました。

株主様、お取引先様、従業員などすべてのステークホルダーの皆様の信頼回復に向け早急且つ確実に取り組んでまいります。

I 設備対策	
目的	爆発、火災、重大災害のリスクがある設備の安全対策
内容	<p>① 設備安全対策の前出し</p> <ul style="list-style-type: none">全設備のリスクアセスメント再評価を実施 →粉塵飛散・ガス漏れを含めた全ての爆発・火災対策（検知器設置等）、挟まれ/巻き込まれ対策を実施安全装置（異常時の自動停止・フェールセーフ等）、監視システムの導入粉塵の不活性化（炭酸カルシウム増量）設備点検の専門業者への委託 <p>② 老朽設備更新の前出し</p>

	・故障、頻発停止のため能力不足の設備や不安全設備等の更新前出し実施
	Ⅱ 人的対策
目 的	安全、安心に働ける職場環境の改善
内 容	<ul style="list-style-type: none"> ① 作業標準の見直し <ul style="list-style-type: none"> ・全ての作業標準において異常処置方法“必ず設備を止める”を明記 ② 4 S（整理・整頓・清掃・清潔）の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・計画的に4 S時間を確保し徹底…正常/異常が見える職場環境 ・粉塵/油煙等の発生源対策 ③ 工場の照度改善 <ul style="list-style-type: none"> ・LED追加により照度改善、明るい職場へ
	Ⅲ 基盤・体制強化
目 的	安全活動を推進するマネジメントの改善
内 容	<ul style="list-style-type: none"> ① 組織体制、会議体の見直し <ul style="list-style-type: none"> ・安全を推進するための組織改編、会議体運営の見直し ② リソース確保 <ul style="list-style-type: none"> ・保全要員の拡充、年休要員配置による管理者工数の確保 ③ 安全文化の醸成 <ul style="list-style-type: none"> ・安全専念時間（1時間/月）の確保、安全教育による知識向上 ・全社安全イベント（2回/年）、外部機関による安全講演/安全監査の実施 ・毎月テーマを決めての安全点検実施

なお、本件の弊社連結業績に与える影響は、2025年4月24日付「当社藤岡工場第3工場事故に係る業績への影響額の見通しに関するお知らせ」で開示しております。

以 上